

佐久市佐久っと支援金事業 自己評価報告書

評価日

令和2年 3月 31日

| | | | |
|-----------|---------------|-------------------|-------------|
| 団 体 名 | 中込商店会協同組合 | | |
| 事 業 名 | 地域協働によるまちゼミ事業 | | |
| 対 象 費 経 費 | 1,213,142 円 | 支 援 金 交 付 対 象 経 費 | 1,213,142 円 |
| 支 援 金 額 | 606,000 円 | | |

| | |
|----------|---|
| 事業の目的・内容 | <p>目的</p> <p>小規模店舗が大型店・量販店と品揃えや価格で対抗することが難しいため、商店街および個店が地域コミュニティーの中心として地域住民の役に立てることをアピールし、商店の存在感、存在意義を高め、商店街と商店のファンをつくることを目的とした。また高校生をはじめ地域に住む色々な知識や技術を持つ人も地域の財産であり、そのような人の講座も開催し、より幅広いお客様に参加してもらえる多彩なゼミを目指した。</p> |
| | <p>内容</p> <p>商店主やその業界のプロ、あるいは地域の名人・達人の知識や技術・ノウハウを教える少人数制の講座を年間4回開催した。なお、受講料無料が原則だが、材料費やテキストコピー代などが必要な場合はチラシに明記し徴収した。</p> <p>告知はB4判両面のチラシ40,000枚を新聞折り込み、500枚を各店店頭に掲示および来店客に配布した。インターネットのWebサイトおよびFacebookにも掲載した。</p> <p>講座の都度、アンケート調査をし、まちゼミに対する意見、商店街に対する意見を集積し、まちづくりに役立てた。</p> |

| | |
|---------|---|
| 事業の活動実績 | <p>令和元年度は計画どおり年4回のまちゼミを開催した。多彩な講座で参加者に楽しんでもらうことに主眼をおき、昨年度実績の年間89講座を上回ることを目標としたが82講座にとどまった。これは講師がインフルエンザに罹患したというケースもあったが、令和1年10月12日の台風19号による被害で、自宅や親戚の家の片付けのために講座を企画できないという事情もあった。また令和2年2月以降は、新型コロナウイルス感染予防のために中止した講座もあった。</p> |
| | <p>第1回 24講座 第2回 20講座 第3回 20講座 第4回 18講座 合計 82講座</p> <p>参加者数は前年度の700人に対して697人とほぼ同じだった。</p> |



ステンドグラス教



三味線教室

別記様式第5号（6の2関係）〔2枚目〕

| | |
|----------|---|
| 事業の成果・効果 | <ul style="list-style-type: none"> ・ゼミの参加者がお客様になるという直接的な効果があった。 ・ゼミ終了後、友人同士で「お昼食べて行こうか」など、商店街への波及効果があった。 ・「中込はいつも色々企画してがんばっているね」と、商店街全体のイメージアップになった。 ・少人数で話ができるため、商店街のまちづくりに対するご意見、グリーンモールの活用や空き店舗の活用、イベントの開催や次のゼミに向けた改善点や講座の希望などを細かく聞くことができた。 ・お客様にとっても、無料で知識が得られる、普段悩んでいたことを解決できる、新しいお店を知る、信頼できるお店を見つける、仲間ができるなどの成果がある。 ・参加者のアンケートでは「大満足」「満足」がほとんどを占め、大変に好評だったが、「すぐに定員になってしまっていて、なかなか参加できない」と言われる講座もあった。できるだけ複数回開催するなど要望に沿うよう努めた。 |
|----------|---|

| | | |
|------|----------------------------|---|
| 自己評価 | 事業は申請どおり実施できた | <p>1 できた <input checked="" type="radio"/> 2 概ねできた 3 あまりできなかった 4 ほとんどできなかった</p> <p>自己評価を記入</p> <p>台風などの予想外の影響もあったため目標の講座数には届かなかったが、概ね予定どおり実施できた。</p> |
| | 事業の実施によって、期待した効果をあげることができた | <p>1 できた <input checked="" type="radio"/> 2 概ねできた 3 あまりできなかった 4 ほとんどできなかった</p> <p>自己評価を記入</p> <p>多くの講座が定員オーバーまたは定員近くまで参加してもらえたことは、このまちゼミが高評価を得ているためであり、今後も継続する基礎ができた。</p> |
| | 実施計画書と実績報告書の活動費の内訳について | <p><input checked="" type="radio"/> 1 ほとんど同じ 2 多少の変更があった 3 大幅に変更している</p> <p>主な理由（2、3と答えた場合のみ）</p> |
| | その他、評価すべき点等 | <p>店同士も、お客様の反応や意見を共有することで仲間意識が強くなった。</p> |

※ 自己評価の欄は、番号に○を付けてください。評価は、客観的自己診断です。

| | |
|---------|--|
| 今後の事業展開 | <ul style="list-style-type: none"> ・平成23年度から9年、30回のまちゼミを開催してきて、中込商店街のイベントとして定着してきた。さらに、お客様から多くの新たな講座の要望があり、また同じ講座を何回も開催している場合でも参加希望者が減らない講座も多くある。今後も継続して開催するとともに、より参加店を増やし、地域の協力を得て多彩な講座を開くことを目指す。 ・商店側が「こんな講座では誰も参加してもらえないかな」と心配してゼミを企画できないケースがあるようで、商店側ももっと気楽に「講座はこんな簡単な話をします。お茶を飲みに来てください」というスタンスで企画できるよう商店街全店に勧める。 |
|---------|--|